

第10回オホーツク糖尿病教育研修会

メインテーマ: 糖尿病と合併症

オホーツク糖尿病教育研究会では、10回目の研修会を北見で開催いたします。CDEJ更新単位の取得を目指していますが資格に関係なく糖尿病ケアに関心のある方は、どうぞふるってご参加ください。

日 時 : 平成 28 年 9 月 24 日(土) 13:30~ 16:50
会 場 : 日本赤十字北海道看護大学 2階 講義室 2-1 (北見市曙町 664-1)
参加費 : 会員 無料、非会員 500 円 (当日受付にてお支払いください)
申込方法 : 当日参加も可ですが、資料作成のため氏名・所属・職種を FAX でお送り下さい。
(FAX 011-205-5177、問い合わせ TEL 011-205-5111 小田桐)
修得単位 : 日本糖尿病療養指導士 認定更新のための第 1 群<看護職> 2単位、
第 1 群<栄養士> 1単位、または第 2 群 1単位のいずれかを選択 (申請中)

プ ロ グ ラ ム

開会のご挨拶 オホーツク糖尿病教育研究会 世話人 折手 彩乃 13:30~13:35

1. 教育講演 13:35~14:35

座長 道立向陽ヶ丘病院 折手 彩乃

「患者教育のための理論⑨『看護の教育的関わりモデル』その 2

— 生活者としての事実とその意味 & 病態・病状の合点化 —

日本赤十字北海道看護大学 学長・教授 河口 てる子 先生

2. 特別講演 14:35~15:35

座長 北見循環器クリニック 村松 一枝

「糖尿病の合併症をもつ患者さんへの看護を考える」

昭和大学江東豊洲病院 慢性疾患看護専門看護師/糖尿病看護認定看護師 柏崎 純子 先生

<休憩> 15:35~15:45

3. 演題・事例発表 15:45~16:45

座長 北見循環器クリニック 尾村 あずさ、小林 美架子

■ 「くしろからこんにちは！～患者さんとスタッフと地域～」

釧路赤十字病院 管理栄養士 日本糖尿病療養指導士 宮井 理沙 先生

■ 「歯周病の意識調査を行った結果から今後の取り組みを考える」

小清水赤十字病院 看護師 日本糖尿病療養指導士 木村 美香 先生

■ 「網膜症合併により視力障害のある患者に、自己注射の支援を行って」

北見赤十字病院 看護師 日本糖尿病療養指導士 柴田 祐美子 先生

閉会のご挨拶 オホーツク糖尿病教育研究会 代表 村松 一枝 16:45~16:50

総会 司会 村松 一枝 16:50~17:10

平成 27 年度決算報告

平成 28 年度事業案・予算案報告、平成 29 年度事業案

主催 : オホーツク糖尿病教育研究会

共催 : 日本糖尿病教育・看護学会、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社